

数字でみる 抱樸館を支える会

「抱樸館を支える会」の会費は抱樸館の運営に活かされています

賛助会員	賛助会員	賛助会員	2024年度 寄付金	こども基金・フードサポート
共同購入組合員 11,499人 ※2025年3月現在	店舗組合員・一般(組合員外) 149人 ※2025年3月現在	グリーンコープの取引先 97社 ※2025年3月現在	抱樸館 福岡 抱樸館 北九州 抱樸館 熊本 へ 合計 1,900万円 ※2024年度	1,000万円 ※2024年度

賛助会員(会費)は毎年自動更新です

賛助会員は一度お申し込みいただくと、翌年以降からは自動更新となります。
※二重のお申し込みにご注意ください。

会員の皆様には隔月で、「抱樸館を支える会」の会報をお届けします。



「抱樸館を支える会」への会費は、様々な支援にも活かされています

- グリーンコープが運営する「みんなの居場所」へ運営支援や食材を提供
- 地域の「子どもの居場所」や「子ども食堂」へ運営支援や食材を提供
- 小中学校の朝食支援への食材提供など
- 生活困窮者の相談窓口へのフードサポート



「抱樸館を支える会」賛助会員のお申し込み方法

グリーンコープの共同購入組合員の方

- 毎週の共同購入注文書でお申し込みください。
- いつでも、何口でもお申し込みいただけます。

1300 「抱樸館を支える会」年会費
分割 一口250円×12回
(年間3,000円)

毎月の商品代金と一緒に250円引き落としとなります。

1299 「抱樸館を支える会」年会費
一括払い 一口1,000円

お申し込みいただいた月の商品代金と一緒に、毎年一括で引き落としとなります。

一般の方、グリーンコープの店舗組合員の方

- 郵便振替でお申し込みください。
- 一度に何口でもお申し込みいただけます。(一口1,000円)

郵便振替
01710-0-123003
(一般社団法人 抱樸館を支える会)

GCweb(インターネット注文)の利用登録をされている方は、GCwebの「申込番号」やグリーンコープアプリの「申込番号注文」からもお申し込みいただけます。



抱樸館福岡ホームページ
抱樸館福岡の情報やお申し込み方法などホームページで案内しています。

抱樸館福岡(福岡市東区)

2010年5月に開所。居室数は81室。そのうち12室は、福岡市から受託した一時生活支援事業のシェルターとして、緊急に住まいが必要な方が利用している。また、2021年9月より福岡市からの認定を受け、日常生活支援住居施設として30室が稼働中。一人では暮らすことが困難な方が利用している。

開所からこれまで **1,644人**の方が利用
〒813-0034 福岡市東区多の津5丁目5-8

抱樸館熊本(熊本市中央区)

2013年6月に抱樸館熊本準備室を立ち上げ、2018年12月に名称を「抱樸館熊本」と改め運営。居室数は19室。

開所からこれまで **480人**以上の方が利用
〒860-0811 熊本市中央区本荘

抱樸館北九州(北九州市八幡東区)

2013年9月に開所。NPO法人 抱樸が運営している。居室数は30室。終の住処として、あるいは自立に向けた入居(自立支援住宅)として入居者の状況に応じて対応している。施設内に、レストランやデイサービスセンターも併設。

開所からこれまで **109人**の方が利用
〒805-0027 北九州市八幡東区東鉄町7-11

抱樸館を支える会

賛助会員

大募集!

「抱樸館を支える会」の会費は、抱樸館の運営に活かされています。

一般社団法人 抱樸館を支える会

2025
抱樸館便り
spring



あなたも
「抱樸館を支える会」
の会員になりませんか

抱樸館を支える会
会長 小林 香織

心地よい風が吹き抜ける立夏の候、皆様におかれましてはご健勝のことと存じます。

私たちが置かれている社会状況はより厳しく、経済的・精神的に生きづらさを抱え、孤立する方がおられます。それは、大人だけでなく、子どもや若者も同様です。そのような状況を見ていると、いかに孤立させない社会をつくるかが大切ではないかと思えます。一人ひとりの「助け合い」や「支え合い」、そして「お互い様」といった人の優しさや善意の気持ちが集まっているのが「抱樸館を支える会」と改めて感じる日々です。会員の思いは「孤立を防ぐこと」、そして究極の目的である「人間の幸せと未来を切り開いていくこと」の支えになっています。

皆様の想いを寄せていただき、「抱樸館を支える会」の会員になっていただきますようよろしくお願い申し上げます。

なぜ、グリーンコープが生活困窮者支援事業に取り組むのか。みなさまから頂いた会費がどのように使われ、活かされているのかをお伝えします。

一般社団法人 抱樸館を支える会とは?

「抱樸館」の事業を支援し、支えることを目的に、2010年4月10日に設立した一般社団法人です。

会の目的

以下の事業・活動を目的としています。

- 生活困窮者支援事業
- 抱樸館に関する広報活動及び資金援助活動
- これらに附帯又は関連する事業



抱樸館を支える会サイト

ぜひ抱樸館を支える会の賛助会員になって、会員継続をお願いします。

入会申し込み

年会費 分割(年間3,000円)
1口 月250円×12回

1300

年会費 一括
1口 1,000円

1299

■ お問い合わせ
「抱樸館を支える会」事務局

〒812-0011
福岡市博多区博多駅前1丁目5番1号 博多大博通ビルディング10階
Tel 092-482-1964

「抱樸館を支える会」への会費は、抱樸館を運営していくための大きな支えとなっています。

ぜひ抱樸館を支える会の賛助会員になって、抱樸館を支える仲間になってください。



抱樸館は、行政と連携し、入居者が共同生活を営みながら、就労訓練や各種自立支援プログラムに基づいて自立した生活が送れるように支援します。自立した後も、継続的にサポートし、ホームとして支え続けています。

抱樸館福岡の1年間

抱樸館福岡では約6カ月間、一人ひとりの適性に合わせて、入居された方が再び地域で自立した生活ができるように支援していきます。スタッフや他の入居者との共同生活を通して、人と人の関わり、人と人の絆を結び直す場所でもある抱樸館福岡の様子を、1年を通して紹介します。

5月に入居したAさんの卒業まで



5月

入居受付

面談・相談

入居受付（生活保護申請）

オリエンテーション

入居にあたっての決まり事や施設の説明をします。

下着、タオルなど日用品セットを準備しています。



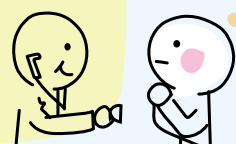
6月

生活保護申請

役所での生活保護申請、年金調査などの手続きにスタッフが同行し、一緒に金銭面の立て直しを考えます。

健康診断

入居後に、健康診断を受けていただきます。病気があれば、通院して治療を開始し、障がいがありそうであれば障害手帳を申請したり、障害福祉サービスが利用できるようにします。



朝の清掃活動

主に抱樸館福岡の周辺地域を清掃します。同じ作業を皆で一緒にすることで、仲間意識が芽生え、入居者同士の良いつながりができます。町中がきれいになったと喜ばれています。



10月

アパート等の住まい探し

11月

引っ越し

卒業へ

12月



えにしの会

●園芸部 ●カフェさんぽみち ●料理練習会
●ボランティア活動 などいろいろ♪

ひとりで悩みを抱え、再び生活に困ることがないように、仲間づくり・生きがいつくりなどを目的に、抱樸館福岡の卒業生が中心に活動しています。

園芸部 抱樸館福岡の庭にて



園芸部でお世話した芋を、「たのつりすっこ保育園」の園児と一緒に収穫しました。

カフェさんぽみち 抱樸館福岡食堂にて



入居者、卒業生、職員、ボランティアで運営しているコミュニティカフェです。地域の方も参加して地域とのつながりも広がっています。

料理練習会 校区の公民館にて



みんなでメニューを決めて料理し、会食します。入居者・卒業生の中には、元料理人の方や、料理が得意な方もおり、料理のコツを教えてもらえます。参加者からは「みんなで食べるとおいしい」「家でもやってみたい」といった声も聞かれています。

就労支援

少しでも有利に就職活動ができるように必要な技能講習を行い、スキルアップを目指し、資格、修了証を取得します。

9月



地域の不動産会社と連携して、住まいを探します。



8月

技能講習

運転免許、フォークリフト、介護職員初任者研修など様々な技能講習が受講できます。パソコン講習などのプログラムもあります。



7月

毎日三度の食事

生活リズムを整え、健康な生活を築くために抱樸館では食事を大切にしています。抱樸館福岡の食事はグリーンコープのお取引先などから無償提供いただく食材に支えられています。



みるこさんの散髪ボランティア



3週間に一度、散髪ボランティアとして来所してくれています。

健康相談会



福岡女学院看護大学の学生が健康相談会を月に1回開いてくれています。

納骨式



毎年3月、9月に、抱樸館福岡共同墓場で納骨式を行っています。引っ越し後もつながりを大切にして、最後の時まで孤立しないよう働きかけています。

お花見



毎年3月に、卒業生や入居者、職員が集まってお花見をしています。毎回、厨房スタッフが作ってくれたお弁当をみんなで囲みます。

ほかにも季節の行事や地域との交流などたくさんのイベントがあります！

引っ越しした後、ひとりぼっちにならないようにお便りや年賀状を送付したり、誕生日にはバースデーコールをするなど、コミュニケーションを継続します。また、気軽に来館できるように毎月、カフェも開催しています。人生、順風満帆にはいきません。転居後も相談できるようアフターケアにも力を入れています。抱樸館福岡はこれからも「共に歩き、一緒に考える」伴走型支援を行っていきます。

